

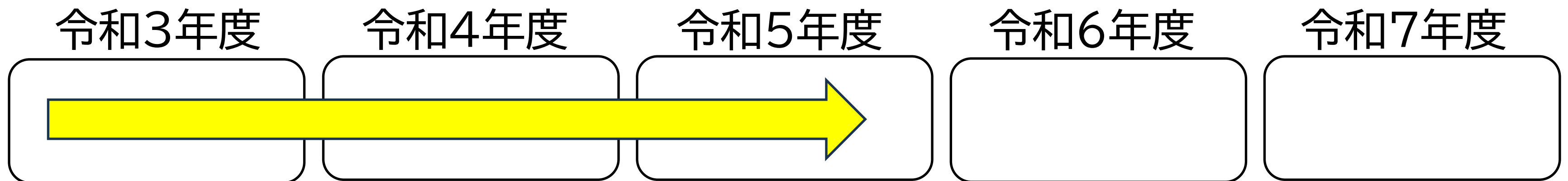
個別避難計画は 何の為の計画か？

○令和3年 災害対策基本法の改正

(1) 災害時における円滑かつ迅速な避難の確保

- ① 避難勧告・避難指示の避難指示への一本化等
- ② 個別避難計画の作成
- ③ 災害が発生するおそれ段階での国の災害対策本部の設置／当該本部が設置された場合における災害救助法の適用
- ④ 広域避難に係る居住者等の受入れ等に関する規定の整備

○優先度の高い避難行動要支援者についての「個別避難計画の作成目標
市町村が主体となり、地域の実情に応じておおむね5年程度で作成に取り組む



○個別避難計画の作成に関する留意事項

- 計画作成の業務には、本人の状況をよく把握し、信頼関係も期待できる**福祉専門職の参画が極めて重要**
- 避難を支援する者の確保(個人とともに団体(自主防災組織や自治会等)も避難支援等実施者になり得る)
- 避難を支援する者の負担感の軽減(複数人で役割分担、避難支援を通じた支援者の輪を広げる取組)
- 計画の作成後も、計画内容の改善や避難の実効性の向上につながるため、避難訓練を行うことが適切
- 個別避難計画情報についての避難支援等関係者への提供(本人の同意又は条例に特別の定めがある場合は、平時から地域の自主防災組織や消防団、民生委員等の避難支援等関係者と情報を共有)
- 社会福祉施設等から在宅に移る避難行動要支援者については、速やかに避難行動要支援者名簿に記載し、避難支援に切れ目が生じないように留意 など

○避難行動要支援者名簿を分類

Copyright © 2023 ゲンサイデイズ All rights reserved.
※本資料の無断転載、無断複製、無断配布はお控え下さい。

自身で
避難行動が
可能

声掛けや介添えで避難可能



専門的支援



個別避難計画・避難行動要支援者名簿

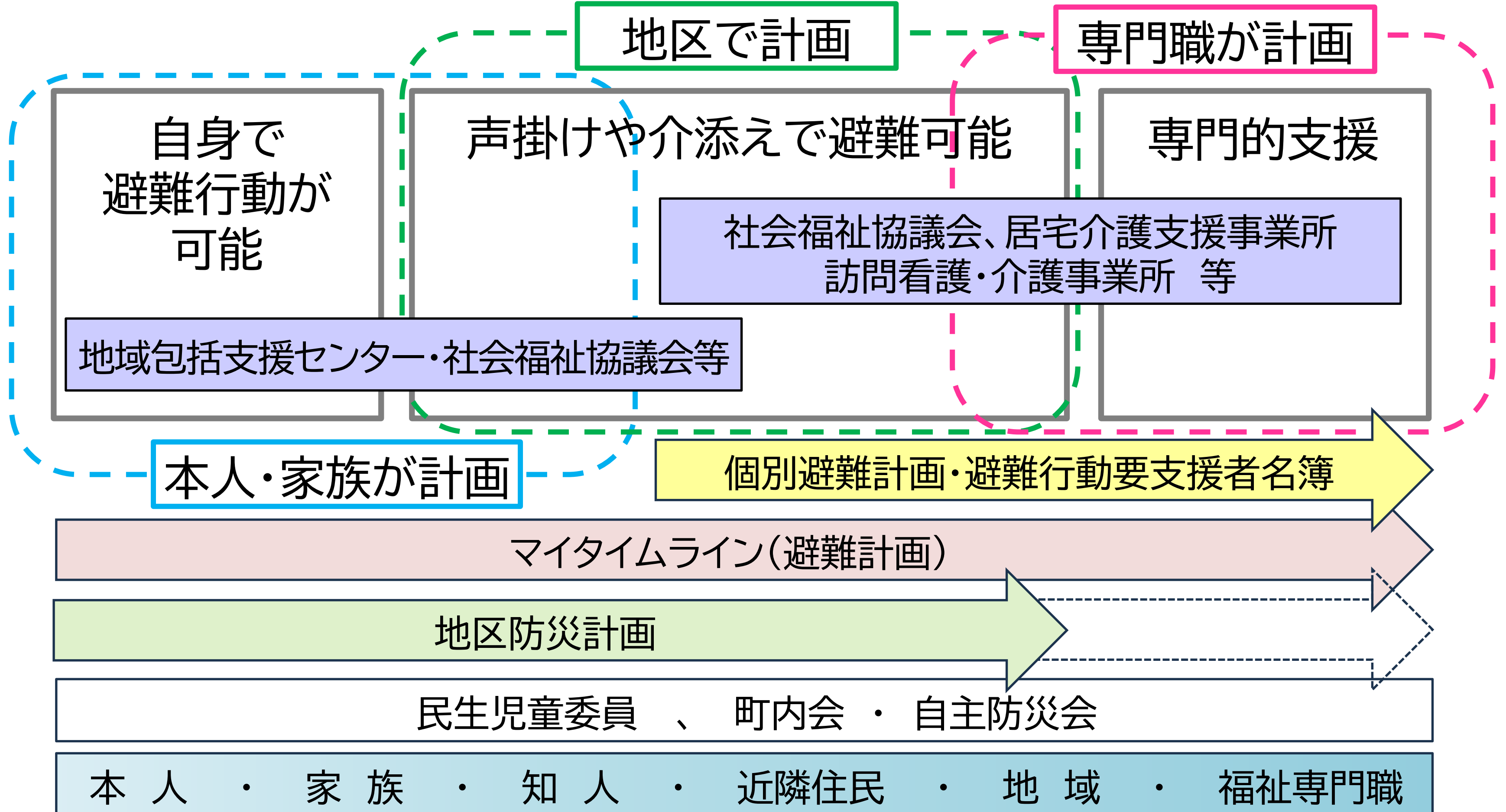
マイタイムライン(避難計画)

地区防災計画

民生児童委員、町内会・自主防災会

○避難行動要支援者名簿を分類

Copyright © 2023 ゲンサイデイズ All rights reserved.
※本資料の無断転載、無断複製、無断配布はお控え下さい。



○地域の現状は？

Copyright © 2023 ゲンサイデイズ All rights reserved.

※本資料の無断転載、無断複製、無断配布はお控え下さい。

自身で
避難行動が
可能

声掛けや介添えで避難可能

専門的支援

**全て自主防災会（町内会）で
「考える」と思っている**

個別避難計画・避難行動要支援者名簿（門外不出と思っている）

マイタイムライン（効果的と言いながら何の効果かわかっていない）

地区防災計画

民生児童委員、町内会・自主防災会（自身の役割も不明）

○地域の現状は？

Copyright © 2023 ゲンサイデイズ All rights reserved.
※本資料の無断転載、無断複製、無断配布はお控え下さい。

自身で
避難行動が
可能

声掛けや介添えで避難可能

専門的支援

現状は自分の頭の中で「考えている」だけ

個別避難計画・避難行動要支援者名簿(門外不出と思っている)

マイタイムライン(効果的と言いながら何の効果かわかっていない)

地区防災計画

民生児童委員、町内会・自主防災会(自身の役割も不明)

○対象者の現状洗い出しへの取組

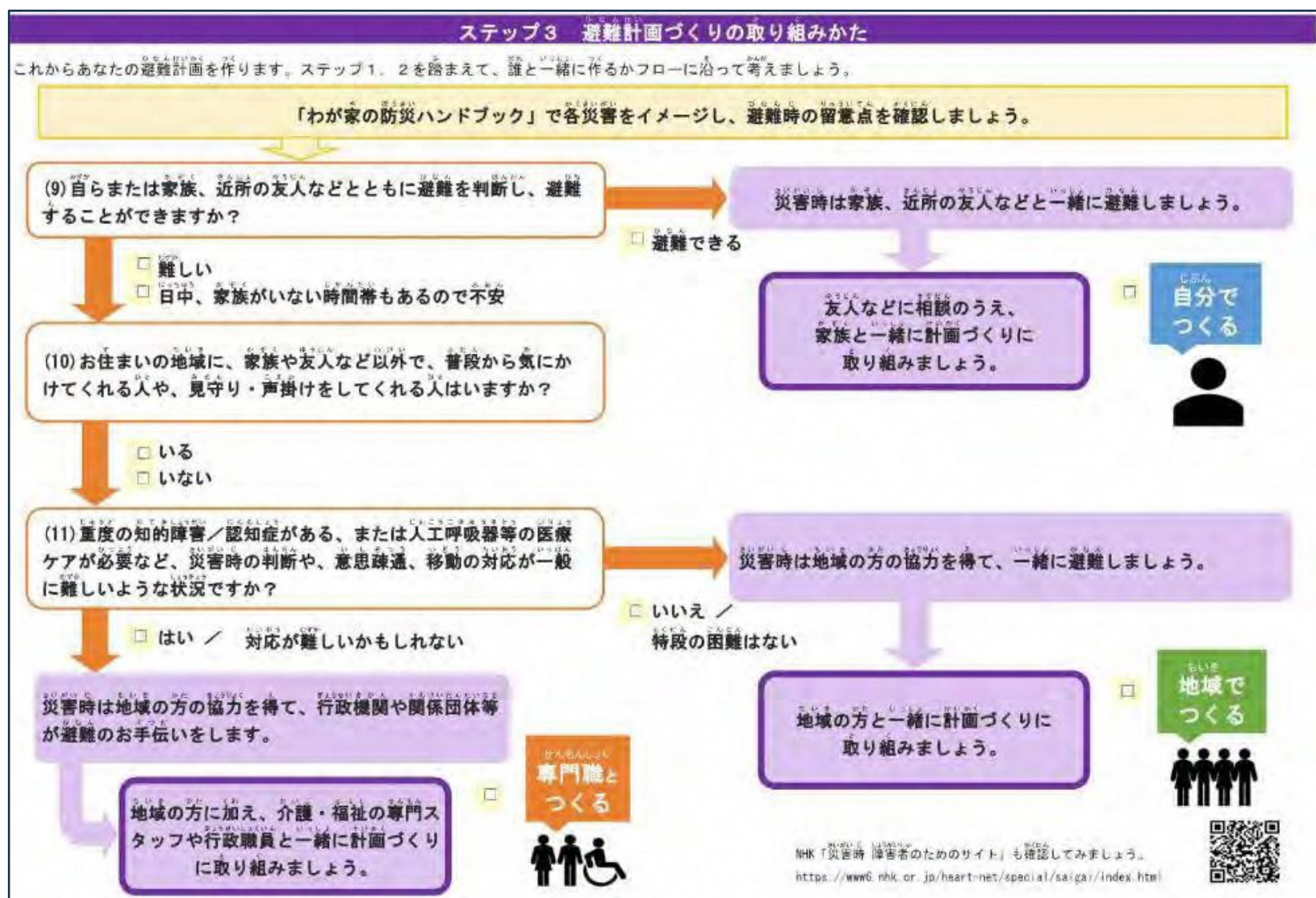
Copyright © 2023 ゲンサイデイズ All rights reserved.

※本資料の無断転載、無断複製、無断配布はお控え下さい。

対話・熟議の為の場づくりが出来るのは誰か？すでにある場は使えないのか？
声を上げるのは誰か？どんな視点か？

セルフチェックシートの活用

受援者・支援者の 当事者力(防災)の確認



1 わたしの身体

自分の身体状況について記入してください。

障害種別	性別	年齢	歳
歩行	<input type="checkbox"/> 支障なし <input type="checkbox"/> 支障あり	→	詳細 ()
視力	<input type="checkbox"/> 支障なし <input type="checkbox"/> 支障あり	→	詳細 ()
聴力	<input type="checkbox"/> 支障なし <input type="checkbox"/> 支障あり	→	詳細 ()
認知	<input type="checkbox"/> 支障なし <input type="checkbox"/> 支障あり	→	詳細 ()
常用薬	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	→	詳細 ()

生活環境を記入してください。

同居者	<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 子供 () 人 <input type="checkbox"/> 孫 () 人 <input type="checkbox"/> その他 () 人
居住地	都・道・府・県 市・区・町・村
住居	構造 <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 築年数 約 () 年
居住階	() 階 エレベーター <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ペット <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

その他・備考

2 わたしの生活

自分の一日の活動時間を記入してください。

時間	起床	食事	排泄	入浴	外出	その他	介護
0:00							
1:00							
2:00							
3:00							
4:00							
5:00							
6:00							
7:00							
8:00							
9:00							
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

自分ですべての防災

安心も防災帳

一障害者の災害対策チェックシート

国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発室
福祉デザインワークショップ

出典:令和3年度個別避難計画作成モデル事業

(個人・地域・福祉専門職)

出典:国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発室

(個人・地域・福祉専門職)

【① 3つの個別避難計画と課題分析シート】

ステップ3 避難計画づくりの取り組みかた

これからあなたの避難計画を作ります。ステップ1、2を踏まえて、誰と一緒に作るかフローに沿って考えましょう。

「わが家の防災ハンドブック」で各災害をイメージし、避難時の留意点を確認しましょう。

(9) 自らまたは家族、近所の友人などとともに避難を判断し、避難することができますか？

避難できる

災害時は家族、近所の友人などと一緒に避難しましょう。

友人などに相談のうえ、
家族と一緒に計画づくりに
取り組みましょう。

**自分で
つくる**



- 難しい
 日中、家族がいない時間帯もあるので不安

(10) お住まいの地域に、家族や友人など以外で、普段から気にかけてくれる人や、見守り・声掛けをしてくれる人はいますか？

- いる
 いない

災害時は地域の方の協力を得て、一緒に避難しましょう。

地域の方と一緒に計画づくりに
取り組みましょう。

**地域で
つくる**



(11) 重度の知的障害／認知症がある、または人工呼吸器等の医療ケアが必要など、災害時の判断や、意思疎通、移動の対応が一般に難しいような状況ですか？

いいえ / 特段の困難はない

災害時は地域の方の協力を得て、行政機関や関係団体等が避難のお手伝いをします。

地域の方に加え、介護・福祉の専門スタッフや行政職員と一緒に計画づくりに取り組みましょう。

**専門職と
つくる**



NHK「災害時 障害者のためのサイト」も確認してみましょう。
<https://www1.nhk.or.jp/heart-net/special/saigai/index.html>



○個人情報取扱いについて

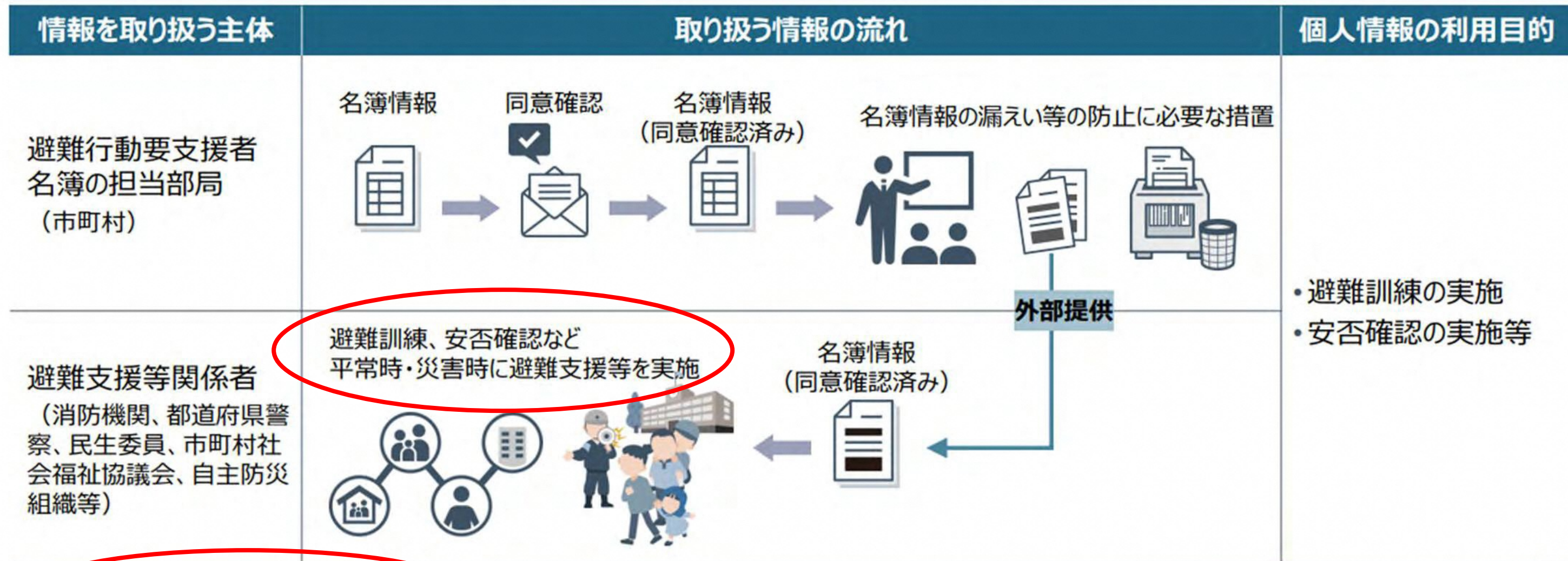
【事例の概要】

避難行動要支援者について避難の支援や安否の確認等を実施するための基礎とするために作成した名簿について、平常時から避難支援等関係者に提供するものとしてもよいか。

事例のポイント

災害対策基本法第49条の11第2項において、平常時（災害発生に備えた場合）においての名簿情報の提供について規定されている。

避難支援等関係者に対する名簿情報の平常時からの提供は、より積極的に避難支援を実効性のあるものとする等の観点から、市町村の条例において、**平常時から名簿情報を外部に提供できる旨の定めがある場合は、本人の同意を要しないこととしているため、市町村の実情に応じ、必要な条例上の対応を検討することが望ましい。**



※個別避難計画も基本的には同様

○支援者・計画策定を進める取組(昼間人的資源の洗い出し)

山形県の現状(出典:令和2年国勢調査)

女性の就業率

30～54歳 84～87%

全国2～3位(30代2位、40代3位)
(20代後半5位それでも87%)

共働き率は約6割(全国第2位)

25～59歳の共働き世帯は約8割

第三次産業が増加 約63%

民間企業のBCP・CSRに 避難行動支援を盛り込む

その為には、家族を守る居住地域の
防災力向上が必須。

直接的な避難行動支援を生み出すだけ
ではなく、居住地域での早期避難
行動支援など、多様な時間軸・行動
計画の為の従業員のタイムラインを
企業のBCPとして活かしていく。